

美味しい椎茸を育てよう！

◎本伏せ（ほんぶせ）

6月～7月



井桁積み



よろい伏せ



鳥居伏せ



ムカデ伏せ

目的・作業内容

害菌の発生を抑え、しいたけ菌の伸長を図るため、夏の暑さで菌が弱らないように、ほだ木の間隔（10～15cm程度）を保つようにほだ木を組み替える（本伏せ）。

11月下旬から12月にかけて、最低気温8℃以下が安定するようになれば、形状の安定と収穫のしやすさを追求し、出来れば合掌組みにする（ほだ起こし）。

最適な条件

- ・風通しが良い
- ・十分に雨が当たる
- ・排水が良い
- ・湿度が低い
- ・直射日光が当たらない

梅雨時期には周辺の雑草や低木を刈り払い、清潔にし、通風が良くなり雑菌や昆虫による食害を防止する。害菌の発生が目立つ時は天地返しを行い均一化を図る。

作業時期

6月～7月、木口に菌糸紋が現れる頃に実施する。高温、多湿になる入梅前に急激な温度変化と乾燥を避けながら、本伏せにする。



菌糸紋



合掌組み



金沢森林組合

電話：076-229-1131

住所：石川県金沢市永安町77

mail：office@kanazawa-forest.com

金沢森林組合
原木きのこ
特設ページ

